

Instagram Instagram Instagram 北条五代 Instagram フォトコンテスト




北条五代 観光推進 協議会とは
北条五代観光推進協議会は、戦国の世にあって親兄弟争うことなく五代約百年にわたり関東を治めた北条氏にゆかりのある12市2町の行政及び観光協会が連携し、北条氏のさまざまな偉業や魅力を活用した観光事業を展開することにより、北条氏ゆかりの地として歴史や文化を広く全国で紹介し、地域の活性化を図ることを目的としている組織です。


- 北条五代 観光推進 協議会**
- 岡山県井原市 ■大阪府大阪狭山市 ■静岡県沼津市 ■静岡県三島市 ■静岡県伊豆市 ■静岡県伊豆の国市 ■神奈川県横浜市
 - 神奈川県相模原市 ■神奈川県鎌倉市 ■神奈川県小田原市 ■神奈川県箱根町 ■東京都八王子市 ■埼玉県川越市 ■埼玉県寄居町
 - 井原市観光協会 ■NPO法人沼津観光協会 ■(一社)三島市観光協会 ■(一社)伊豆市観光協会 ■(一社)伊豆の国市観光協会
 - 港北観光協会 ■(一社)相模原市観光協会 ■(公社)鎌倉市観光協会 ■(一社)小田原市観光協会 ■(一財)箱根町観光協会
 - (公社)八王子観光コンベンション協会 ■(公社)小江戸川越観光協会 ■寄居町観光協会

北条五代とは


明応4年(1495)頃、関東で理想の国家をつくろうと大森氏を退け、北条早雲が伊豆垂山から小田原城に入りました。以後、北条氏は小田原を拠点として、多くの人材を上方から招き、産業を興し、着々と勢力を伸ばしていきました。二代氏綱が関東支配の礎を築き、三代氏康の時代には城下町の形態も整えられ、小田原は関東における政治、経済、文化の中心として繁栄しました。そして、天下統一の機運が高まる中、四代氏政・五代氏直は、豊臣秀吉の攻撃に備えて町全体を取り囲む巨大な総構を築きましたが、天正18年(1590)、約18万の大群に小田原を包囲され、約100日に及ぶ籠城戦の後、小田原城を開城し、小田原北条氏は滅亡しました。




初代・早雲
1432
1456? ~ 1519




二代・氏綱
1487 ~ 1541



三代・氏康
1515 ~ 1571



四代・氏政
1538 ~ 1590



五代・氏直
1562 ~ 1591

【賞品】

グランプリ



※写真はイメージです。

寄木北條三つ鱗紋箱

準グランプリ



※写真はイメージです。

オリジナル ヒノキ クロック

特別賞



北条五代を大河ドラマにロゴ入り

北条五代&忍者Tシャツセット

 岡山県井原市 井原デニム製品 (クラッチバックとコースターセット)	 大阪狭山市 おおさかさやま さくら染め 木綿スカーフ、刺繍入り木綿ハンカチ	 沼津市 茶葉枕	 三島市 銅 鮫	 伊豆市 駿河湾フェリー 「ペア無料乗船券」	 伊豆の国市 江間いちご狩りセンター 入園券 ペアチケット×2組	 横浜市 新横浜Tシャツ
 相模原市 津久井城ブランド品 詰合せ	 鎌倉市 鎌倉彫 箸 (2膳)	 小田原市 小田原城御城印と 御城印帳	 箱根町 箱根寄木細工木像嵌 「声ノ湖」	 八王子市 p-Tie (ピータイ) — ネクタイ型ピンパッチ —	 川越市 川越唐棧	 寄居町 染色職人がつくる オーロラ染め マルチポーチセット